

ZOOっといっしょ

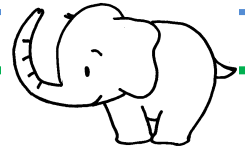
こんげつ 今月のニュース!



水族館に新しい仲間が加わりました!

1月にハリセンボン、ヌノサラシ、アトランティックブルータンの海水魚3匹が水族館に新たに展示されました。ハリセンボンは目がクリクリしていてとてもかわいらしいです!水族館へお越しの際はぜひ注目してみてください。

どうぶつしゃ さむ たいさく 動物舎の寒さ対策



・アジアゾウ(イズミ)

57歳とかなりの高齢のイズミさん。人間と一緒に冬の寒さは高齢の体には負担がかかります。そのため、寝室はストーブをつけて18℃から19℃の温度に保っています。餌も稲ワラを多めに与えて、余ったワラはベッドにもしています。寒い冬も元気に乗り越えて、長生きしてほしいです。

・キリン

キリンはアフリカに生息しているので寒さが苦手です。キリンの寒さ対策として、キリン舎の中ではストーブを2台使用し、扇風機で空気を循環させて、寒い夜でも気温が10℃以上になるようにしています。また、寝室の床は稲ワラを全面に厚めに敷き、底冷えを防止しています。

「こたろうポスト」から

- 質問: ①動物園で一番ごはんを食べるのは誰ですか?
②ゾウのごはんはなんですか?
③ゾウのウンチは1日何回ですか?

お返事: 動物園で一番食べる量が多いのはアジアゾウです。

アジアゾウのイズミのごはんは

乾草 7kg、稲ワラ 5kg、草食動物用ペレット 5kg、ジャガイモ 10kg
リンゴ、キャベツ、ニンジンなどの果物や野菜、粉末サプリメント、ゾウ用のビタミン剤などです。

その他に竹、カシなどの枝やタケノコなど季節によって手に入る旬のものも与えています。イズミもおばあちゃんになり、以前よりは食事の量が減りましたが、さすがはゾウさん、たくさん食べますね。

うんち

昼間に1~3回、夕方から朝にかけて寝室内では3~4回うんちをします。1回で7~8個くらいのうんちをしますが、1個の重さは約1kg。1日に40kgくらいのうんちをします。

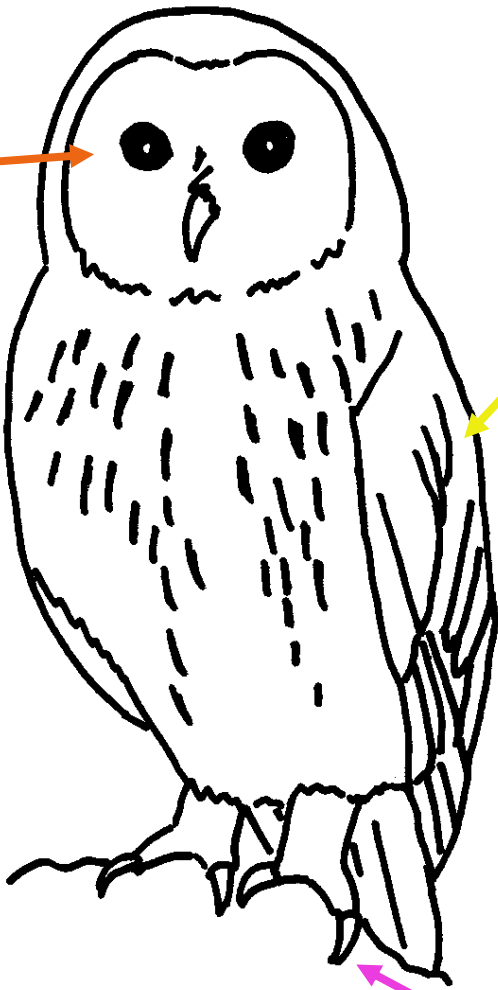


特集 第10回目はフクロウです。

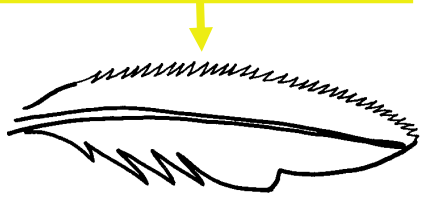
- ・ 桐生が岡動物園では4羽を飼育しています。フクロウの展示場は、水鳥池の奥にあります。
- ・ フクロウは野生で、森林や里山に生息していて、ノネズミを主に食べています。大きさはメスのほうがオスよりすこし大きいです。かわいい顔をしています。狩りをする森のハンターです。

1日の餌
・ ヒヨコ ; 2羽

目
ふたつとも前についているので、両目でたくさんの範囲を見ることができます。獲物を捕まえるのに役立ちます。



羽
風切羽の外側はギザギザの、のこぎりの歯のようになっています。このギザギザが空気の抵抗を小さくして飛ぶ時に音がしないように役立っています。獲物に気づかれずに近づくことができます。



耳
穴の位置が左右でちがいます。これにより、音だけで獲物の位置がわかり、真っ暗なときでも狩りができます。

足
獲物を捕まえるために爪はすどく、つかむ力が強い。指は前に2本、後ろに2本あります。

視野のちがい

